

# S O P H I S T I C A T E D D E S I G N H E L I P O R T

Produced by AERO FACILITY





# SOPHISTICATED DESIGN MAKES SAFETY!

## FUNCTIONALITY

### 【トラス】機能性

◎格納庫回りにトラスを配しました。照明やサインボードの設置、無線の受信機の設置など将来的に広い用途に利用できます。

## COMPACT AND SHARP

### 【格納庫】コンパクト／シャープ

◎必要最小限の設備ですが機能的でシャープなデザインがドクターヘリに関わるチーム各人のモチベーションを高めてくれます。シャッターにも大きくドクターヘリチームデザインを施しました。

## APPEAL

### 【タンクローリーエリア】アピール

◎タンクローリーが駐車し地下タンクに給油する場所についても法律で様々な基準が定められています。特に「航空燃料」を取り扱うユニットは特殊なものです。タンクローリーエリアを病棟側に配し、ここにもヘリコプターマークをデザインすることにより美しさと士気をアピールしています。ヘリコプターマークは獨協医科大ドクターヘリに使用する機種EC135の投影図にしました。

## SAFETY

### 【着陸帯】安全

◎上空からすぐに判別できる着陸帯のデザイン。ICAO(国際民間航空機関)の基準を満たすだけでなく美しさも追及しました。「美しいデザインが安全につながる」ことは当然です。パイロットからの判別し易さのみでなく、病棟の入院患者からの視点も顧慮し、美しい芝のグリーンに穏やかにマッチする世界的にも珍しい濃紺の着陸帯に仕上げました。

## NOT SLIPPING

### 【塗装】ノンスリップ

◎ヘリポート面や通路の塗装は特殊ノンスリップ塗料を使用しています。これまで手掛けた多くのヘリポートから学んだ「ヘリポート専用」の特殊ノンスリップ塗装です。雨上がりの出勤ではヘリポート面に水分が残り、走ってきたドクターが転んでしまうことがあります。試行錯誤を繰り返し、ケイ素の配合や塗装方法を研究し、滑らない着陸帯を作りました。

## COMFORT

### 【ストレッチャー通路】快適

◎ウレタン舗装によりストレッチャーのガタつきが抑えられています。通路を色分けすることにより患者搬送に程よい緊張をもたらします。

## MONITORING SYSTEM

### 【監視システム】記録

◎過去数か月分の映像を保存するだけでなく、見たい場所をクリックするだけでその地点の映像がアップされます。驚きの監視システムを記しました。

## FOR EMERGENCY

### 【スライディングヘリパッド】緊急対応

◎パイロットが一人居ればボタン一つで格納庫からパーキングスポットへ機体を出せます。また急な天候の変化、たとえば雷などに対応しても1分で簡単に機体の出し入れができます。移動速度は30m/分です。移動するパレットの大きさは4m×6m。パレット回りにはコの字型のプラットフォームがあります。プラットフォームを含めると大きさは約7m×7.5mになりホバリング移動で着陸するのにパイロットに負担はありません。格納庫内にもプラットフォームを施しています。

## SOPHISTICATED DESIGN HELIPORT

## SPEEDINESS

### 【LED照明】スピーディ

◎格納庫といえば水銀灯、という固まった観念を打破。スイッチをONすればすぐに灯りが付くことを優先しました。格納庫の照明は高い位置に記されるのでタマ切れ交換が大変です。LEDにすることで電球交換作業がなくなります。

## BRIGHTNESS

### 【LED投光器】明るさ

◎整備士さんが懐中電灯に頼る作業を下方からバックアップ。格納庫専用LEDを作りました。

## CONVENIENCE

### 【給油設備】利便性

◎年間数百回の出勤するドクターヘリ。パイロット、整備士の負担を軽減し、燃料費まで軽減するのがこの給油設備。地下に10キロリットルタンクを埋設しました。

## SAFETY AND SAFETY

### 【給油ユニット・ポンプ室】ノンスリップ

◎ヘリコプターへの燃料給油。航空燃料の取扱いは特殊です。この燃料給油をおろそかにして多くの拠点病院で失敗例があります。特にヘリポート給油は施主(病院)、運航者、そして設計会社との綿密な打ち合わせがあって初めて安心・安全な給油施設が出来上がります。

## SOPHISTICATED DESIGN HELIPORT



美しいデザインが安全につながる！

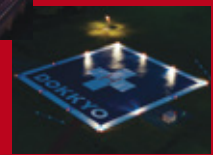
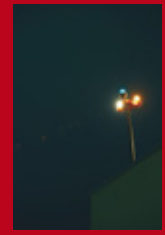
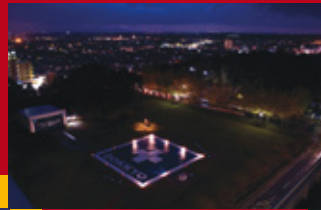
エアロファシリティー 総合プロデュース  
【獨協医科大学病院ヘリポートプロジェクト】

◎ヘリコプターは、一旦飛び立てば渋滞や信号のない空を時速200Km以上で移動することが出来るという利点を持っています。しかし、実際は、出勤命令を受け、格納庫から機体を搬出し飛び立つまでには大変な時間と労力を要するため、緊急時の対応がどうしても遅くなります。機体が飛び立つまでに必要とする作業人員を削減し、時間を大幅に短縮して、緊急時の際に迅速な対応を可能にする体制、安全かつ迅速な救急チーム医療を着実に実現できるヘリポート。これこそエアロファシリティーが目指す理想のヘリポートです。





SOPHISTICATED DESIGN  
【ヘリポート照明システム】



◎パイロットの要望を  
120%反映させました！  
世界61ヶ国1200ヶ所以上で  
使用されているヘリポート照明。夜間はもちろん、  
万一昼間時に天候が悪くても安心です。



AERO FACILITY

ヘリポート総合プロデュース(コンサルティング・設計・施工)  
**エアロ ファシリティー株式会社**

〒105-0004 東京都港区新橋1-9-5 KDX新橋駅前ビル11F Tel:03-5402-6810  
www.aero.co.jp



ALUMINUM HELIPORT  
Kushiro City General  
Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Kurobe City Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Uwajima City  
Hospital



SLIDING HELIPAD  
Teine Keijinkai  
Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Shinshu University  
Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Matsue Red Cross  
Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Tsukuba Medical  
Center Hospital



GROUND HELIPORT  
Iida Municipal  
Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Nagasaki Saiseikai  
Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Teikyo University  
Chiba Medical  
Center



ALUMINUM HELIPORT  
Gifu Red Cross  
Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Japanese Red Cross  
Kumamoto Hospital



GROUND HELIPORT  
Awa-Ishikai Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Gifu University  
Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Antarctic Showa Station



ALUMINUM HELIPORT  
Numazu City  
Hospital



ALUMINUM HELIPORT  
Wakayama Prefectural  
Government  
South annex

